

田植機



■主な特徴等

斗セキ P0918R:

- ・ディーゼルエンジン、施肥機(粒状肥料用)、条間 30cm
- ・ベース機は令和2年度安全性検査合格機(NARO 20/128)
- ・従来機と比較して外装の変更、フットプレート面積拡大、手すり追加、カラー液晶モニター採用
- ・ロボット機能、自動化機能有り

1) ロボット農機

- ・農研機構が保有する特許出願技術を使用
- ・最外周枕地以外の全面自動植付機能(無人):
ロボットモードスイッチON→2mほど有人走行し方位を確定→外周三辺を手動操作で植付けしながらは場形状の取得→降車後リモコンにてロボット運転開始→自動走行(無人)→あぜ際はリモコンで操作し苗継ぎ作業→最後の一边は手動操作で植付け
- ・ほ場形状の取得を植付と同時にを行うので空走が不要
- ・オートブレーキ機構により万一畦畔に乗り上げても機械を確実に停止可能
- ・変形田に対応
- ・リモコン通信途絶、GNSS精度低下で機体停車
- ・機体が前後左右8度以上傾斜時にエンジン停止

2) 自動化農機

- ・直進アシスト機能(ABライン)と旋回アシスト機能(Uターンとバックターン)
- ・手動操作(植付部上昇、直進アシストレバー)で自動操舵解除
- ・手動操作(ステアリング)、GNSS精度低下で機体停車
- ・機体が前後左右8度以上傾斜時にエンジン停止

型式名	全長 (mm)	全幅 (mm)	全高 (mm)	質量 (kg)	機関出力 (kW{PS})	使用苗	植付方式	形 式
斗セキ P0918R	3310	2820	2600	1010	18.0{24.5}	マット 苗	回転式 植付機構	乗用型 8条植

■希望小売価格(税込)

型式名	販売上の名称	希望小売価格(千円)
斗セキ P0918R	PRJ8D	5,784~6,474